

都市づくりに関するご意見の要旨及び本市の考え方

(1)都市計画マスタープランの部分見直しに関するご意見		
番号	年代	ご意見の要旨
1	10代	向陽台地区と千歳駅を結ぶバスの本数を増やしてほしい。
2	30代	千歳市の発展のため、大きな病院を増やすなど医療提供体制の強化が必要。
3	30代	夏に水遊びが出来る公園や子供が遊べる屋内遊戯施設、小学生から高校生までが利用できる商業施設がほしい。
4	50代	渋滞緩和のため、千歳ICの出入口から本町及び向陽台地区方面だけではなく、蘭越へ抜ける道路を青葉公園に新設できないか検討していただきたい。
5	10代	都市計画マスタープランの見直し、都市計画の変更はどちらもおおおいに賛成です。 現在の千歳市はジャンルごとに地域が分かれており非常にわかりやすいのですが、駅前発展や中心市街地を生活の中心とするのであれば、中心市街地に市立図書館や公共施設などを整備し、市民が集う拠点づくりを進めてほしい。また、モデルタウンを設定し、定住してもらえる街を構築してほしい。
6	50代	青葉公園について、野球場及び噴水の老朽化が目立ち、駐車場が少なく不便であり、舗装されていない砂利道があるため、幅広い世代が安心して利用できる開かれた公園への見直しを検討してほしい。また、北海道日本ハムファイターズの2軍施設の誘致を進めた方が良い。
7	60代	レラ跡地について、北海道日本ハムファイターズの2軍施設や商業施設、住宅・宿泊施設などを建設し、新千歳空港と連携した開発を進めてほしい。
8	40代	1.ラピダス誘致後、渋滞が発生しているため、恵庭市戸磯地区から道央圏連絡道路寿IC間に国道36号千歳バイパスを整備し、札幌圏とラピダス周辺地域へのアクセス向上と市内交通渋滞の緩和を検討してほしい。 2.上長都の工業団地及び札幌方面へのアクセス向上のため、市道33号大通を恵庭方面へ延伸することを検討してほしい。 3.緑町の住宅地及び緑小学校周辺の通過交通抑制及び国道36号の渋滞緩和のため、市道9線通を大和地区へ延伸することを検討してほしい。 4.北海道コンサドーレ札幌のホームスタジアムを積極的に誘致していただきたい。
9	60代	自然環境を守り、これ以上自然環境の破壊をせず、既存の土地を有効活用する新たな街作りを希望する。
10		JR南千歳駅周辺において工場関連従事者に向けたホテル・サービスアパートのみならず、駅前立地を生かした工場関係者の交流拠点となる土地利用の位置付けを希望する。
本市の考え方		都市計画マスタープランの部分見直しの検討を進める上で、参考とさせていただきます。
(2)都市計画の変更に関するご意見		
番号	年代	ご意見の要旨
1	20代	中心市街地における近隣商業地域の容積率の緩和について、現状の300%から100%増えた程度では現在400%の商業地域の状況を見ると不足すると考えられるため、近隣商業地域・商業地域共に600%まで緩和した方が良いと考える。
本市の考え方		指定容積率については、近隣商業地域・商業地域の上限が400%とされた「用途地域の指定に関する考え方」が北海道から示されており、それを踏まえ決定した「千歳恵庭圏都市計画用途地域指定基準」において、近隣商業地域・商業地域の上限を400%と定めていることから、本市で600%まで緩和することは現状では難しいと考えます。